

投資信託新商品のお知らせ

平成21年4月23日設定の新ファンドのお知らせです。

<p>商 品 分 類</p>	<p>【日本ブランド株 円コース 毎月】 【日本ブランド株 豪ドルコース 毎月】 【日本ブランド株 レアルコース 毎月】 【日本ブランド株 ランドコース 毎月】 【日本ブランド株 リラコース 毎月】 国内籍／公募 税制区分:株式投資信託 商品分類:追加型投信／国内／株式 属性区分:その他資産(投資信託証券(株式))／年 12 回(毎月)／日本／ ファンド・オブ・ファンズ</p> <p>【日本ブランド株 円コース 年 2 回】 【日本ブランド株 豪ドルコース 年 2 回】 【日本ブランド株 レアルコース 年 2 回】 【日本ブランド株 ランドコース 年 2 回】 【日本ブランド株 リラコース 年 2 回】 国内籍／公募 税制区分:株式投資信託 商品分類:追加型投信／国内／株式 属性区分:その他資産(投資信託証券(株式))／年 2 回／日本／ ファンド・オブ・ファンズ</p> <p>【日本ブランド株 マネーコース】 国内籍／公募 税制区分:株式投資信託 商品分類:追加型投信／国内／債券 属性区分:その他資産(投資信託証券(債券 一般))／年 2 回／日本／ ファミリーファンド</p>
<p>フ ァ ン ド 名</p>	<p>≪11 ファンドの総称≫野村日本ブランド株[※]投資(通貨選択型)</p> <p>野村日本ブランド株投資(円コース)毎月分配型 野村日本ブランド株投資(円コース)年 2 回決算型</p> <p>野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)毎月分配型 野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)年 2 回決算型</p> <p>野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)毎月分配型 野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)年 2 回決算型</p> <p>野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース)毎月分配型 野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース)年 2 回決算型</p> <p>野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)毎月分配型 野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)年 2 回決算型</p> <p>野村日本ブランド株投資(マネープールファンド)年 2 回決算型</p>

	<p>※当ファンドのファンド名にある「日本ブランド株」とは、グローバルで高い競争力を持つ日本企業の株式を指します。</p> <p>総称して「日本ブランド株 通貨選択型」または「各ファンド」という場合、あるいは個別に「ファンド」という場合があります。</p> <p>また、「野村日本ブランド株投資(円コース)毎月分配型」と「野村日本ブランド株投資(円コース)年2回決算型」を総称して「円コース」、 「野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)毎月分配型」と「野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)年2回決算型」を総称して「豪ドルコース」、 「野村日本ブランド株投資(ブラジルリアルコース)毎月分配型」と「野村日本ブランド株投資(ブラジルリアルコース)年2回決算型」を総称して「ブラジルリアルコース」、 「野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース)毎月分配型」と「野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース)年2回決算型」を総称して「南アフリカランドコース」、 「野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)毎月分配型」と「野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)年2回決算型」を総称して「トルコリラコース」、 「野村日本ブランド株投資(マネープールファンド)年2回決算型」を「マネープールファンド」という場合があります。</p> <p>また、「円コース」、「豪ドルコース」、「ブラジルリアルコース」、「南アフリカランドコース」、「トルコリラコース」を総称して「各コース」という場合、「毎月分配型」の各ファンドを総称して「毎月分配型」、「年2回決算型」の各ファンドを総称して「年2回決算型」という場合があります。</p> <p>なお、各々「日本ブランド株 円コース 毎月」、「日本ブランド株 円コース 年2回」、「日本ブランド株 豪ドルコース 毎月」、「日本ブランド株 豪ドルコース 年2回」、「日本ブランド株 レアルコース 毎月」、「日本ブランド株 レアルコース 年2回」、「日本ブランド株 ランドコース 毎月」、「日本ブランド株 ランドコース 年2回」、「日本ブランド株 リラコース 毎月」、「日本ブランド株 リラコース 年2回」、「日本ブランド株 マネーコース」という場合がそれぞれあります。</p>
信託期間	約5年2ヶ月(平成26年6月23日(月)まで)。期間更新可。
クローズド期間	なし
ファンドの特色	<ul style="list-style-type: none"> ・ わが国の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。 ※マネープールファンド以外の各ファンドは、わが国の株式を主要投資対象とする円建ての外国投資信託である「ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンド」と、円建ての国内籍の投資信託である「野村マネー マザーファンド」を投資対象とするファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。 ・ 「日本ブランド株 通貨選択型」は、投資する外国投資信託における為替ヘッジ手法の異なる、5本のコース(円コース、豪ドルコース、ブラジルリアルコース、南アフリカランドコース、トルコリラコース)およびマネープールファンドから構成されるスイッチングの可能な追加型株式投資信託です。各コースには毎月分配型および年2回決算型があります。(マネープールファンドは年2回決算型のみ。) ※スイッチングは、毎月分配型の各ファンド間および年2回決算型の各ファンド間で行なうことが可能です。 「円コース」 円建て資産に対し原則として為替ヘッジを行わない外国投資信託に投資を行ないます。 「豪ドルコース」 円建て資産を原則として対豪ドルで為替ヘッジを行なう外国投資信託に投資を行ないます。 「ブラジルリアルコース」 円建て資産を原則として対ブラジルリアルで為替ヘッジを行なう外国投資信託に投資を行ないます。 「南アフリカランドコース」 円建て資産を原則として対南アフリカランドで為替ヘッジを行なう外国投資信託に投資を行ないます。 「トルコリラコース」 円建て資産を原則として対トルコリラで為替ヘッジを行なう外国投資信託に投資を行ないます。

	<p>【毎月分配型】 毎月原則 22 日(当該日が休業日の場合は翌営業日)に決算を行ない、分配原資の範囲で、原則として配当等収益等を中心に安定分配を行ないます。ただし、基準価額水準等によっては売買益等が中心となる場合があります。なお、初回決算日は平成 21 年 6 月 22 日(月)とします。</p> <p>また、毎年 4 月および 10 月の決算時には、基準価額水準等を勘案し、上記安定分配相当額のほか、分配原資の範囲内で委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。</p> <p>【年 2 回決算型】 年 2 回、原則として 4 月および 10 月の各 22 日(当該日が休業日の場合は翌営業日)に決算を行ない、分配原資の範囲で、配当等収益等の水準および基準価額水準等を勘案して毎期分配します。なお、初回決算日は平成 21 年 10 月 22 日(木)とします。</p>
<p>投 資 対 象</p>	<p>【円コース】 円建ての外国投資信託であるノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドー円コース受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。</p> <p>【豪ドルコース】 円建ての外国投資信託であるノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドー豪ドルコース受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。</p> <p>【ブラジルリアルコース】 円建ての外国投資信託であるノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドーブラジルリアルコース受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。</p> <p>【南アフリカランドコース】 円建ての外国投資信託であるノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドー南アフリカランドコース受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。</p> <p>【トルコリラコース】 円建ての外国投資信託であるノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドートルコリラコース受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。</p> <p>【マネープールファンド】 野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債等に直接投資する場合があります。</p>
<p>運 用 方 針</p>	<p>【円コース】 円建ての外国投資信託であるノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドー円コース受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。</p> <p>①ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドー円コース受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券の合計の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。</p> <p>②ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドー円コース受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券への投資比率は、通常の状態においては、ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドー円コース受益証券への投資を中心としますが、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および、流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。</p> <p>※通常の状態においては、ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドー円コース受益証券への投資比率は、概ね 90%以上を目処とします。</p> <p>③資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。</p>

【豪ドルコース】

円建ての外国投資信託であるノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドー豪ドルコース受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。

①ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドー豪ドルコース受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券の合計の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。

②ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドー豪ドルコース受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券への投資比率は、通常の状態においては、ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドー豪ドルコース受益証券への投資を中心とします*が、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および、流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。

※通常の状態においては、ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドー豪ドルコース受益証券への投資比率は、概ね 90%以上を目処とします。

③資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

【ブラジルリアルコース】

円建ての外国投資信託であるノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドーブラジルリアルコース受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。

①ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドーブラジルリアルコース受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券の合計の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。

②ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドーブラジルリアルコース受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券への投資比率は、通常の状態においては、ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドーブラジルリアルコース受益証券への投資を中心とします*が、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および、流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。

※通常の状態においては、ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドーブラジルリアルコース受益証券への投資比率は、概ね 90%以上を目処とします。

③資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

【南アフリカランドコース】

円建ての外国投資信託であるノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドー南アフリカランドコース受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。

①ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドー南アフリカランドコース受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券の合計の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。

②ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドー南アフリカランドコース受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券への投資比率は、通常の状態においては、ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドー南アフリカランドコース受益証券への投資を中心とします*が、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および、流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。

※通常の状態においては、ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドー南アフリカランドコース受益証券への投資比率は、概ね 90%以上を目処とします。

③資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

【トルコリラコース】

円建ての外国投資信託であるノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・フ

ファンド・トルコリラコース受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。

① ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンド・トルコリラコース受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券の合計の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。

② ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンド・トルコリラコース受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券への投資比率は、通常の状態においては、ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンド・トルコリラコース受益証券への投資を中心とします*が、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および、流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。

※通常の状態においては、ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンド・トルコリラコース受益証券への投資比率は、概ね 90%以上を目処とします。

③ 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

【マネープールファンド】

ファンドは、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。

① 野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。なお、公社債等に直接投資する場合があります。

② 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

《参考》

- ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンド-円コース
- ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンド-豪ドルコース
- ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンド-ブラジルリアルコース
- ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンド-南アフリカランドコース
- ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンド-トルコリラコース

- ・ 「ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンド-円コース」を「JPY コース」、「ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンド-豪ドルコース」を「AUD コース」、「ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンド-ブラジルリアルコース」を「BRL コース」、「ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンド-南アフリカランドコース」を「ZAR コース」、「ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンド-トルコリラコース」を「TRY コース」といいます。
- ・ 「JPY コース」、「AUD コース」、「BRL コース」、「ZAR コース」、「TRY コース」を総称して（《参考》内での表記において）「各コース」といいます。

➤ ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドは、野村アセットマネジメント株式会社が行なう、ルクセンブルグ籍の外国投資信託です。ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドの各コースは、ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンドから発行される円建受益証券です。

- ① わが国の株式を主要投資対象とし、グローバルで高い競争力を持つ日本企業の株式に投資を行ない、中長期的な値上がり益の獲得を目指し積極的な運用を行ないます。
- ② 企業が持つ競争力を定性判断し、投資銘柄を選択します。
- ③ ポートフォリオ構築にあたっては、マクロ環境、事業環境、市場環境、流動性、企業収益動向やバリュエーション等を考慮します。
- ④ 運用の効率化を図るために、株価指数先物取引（日本以外の市場等で取引されているものを含みます。）を活用する場合があります。
- ⑤ 円コース以外の各コースについては為替先渡取引等を活用します。
- ⑥ 円建て資産については、各コース毎に以下の通り為替ヘッジを行ないません（補）；
◇ JPY コース :円建て資産に対し、原則として為替ヘッジを行ないません。

	<ul style="list-style-type: none"> ◇ AUDコース:円建て資産を、原則として対豪ドルで為替ヘッジを行ないます。 ◇ BRLコース:円建て資産を、原則として対ブラジルレアルで為替ヘッジを行ないます。 ◇ ZARコース:円建て資産を、原則として対南アフリカランドで為替ヘッジを行ないます。 ◇ TRYコース:円建て資産を、原則として対トルコリラで為替ヘッジを行ないます。 <p>(補) 各コースが保有すべき通貨エクスポージャーに対し円にて保有することに対するヘッジを意味します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑦ 株式の組入比率は原則として高位を基本とします。但し当初設定時や大口の資金流入時、為替変動等によって高位とならない場合があります。 ⑧ ファンドは東証株価指数(TOPIX)を参考指標とします。 ⑨ 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。 <p>《野村マネー マザーファンド》<既設> ファンドは本邦通貨表示の公社債等に投資を行ない、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図ります。 ② 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。
ベンチマーク	なし
収益分配時期及び分配方法	<p>【毎月分配型】 決算は、原則、毎月 22 日(当該日が休業日の場合は翌営業日)に行ない、每期分配します。なお、初回決算日は平成 21 年 6 月 22 日(月)とします。</p> <p>分配金額は、分配原資の範囲で委託者が決定するものとし、原則として配当等収益等を中心に安定分配を行ないます。ただし、基準価額水準等によっては売買益等が中心となる場合があります。</p> <p>また、毎年 4 月および 10 月の決算時には、基準価額水準等を勘案し、上記安定分配相当額のほか、分配原資の範囲内で委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。</p> <p>【年 2 回決算型】 <日本ブランド株 通貨選択型>(マネープールファンド以外) 決算は年 2 回、4 月および 10 月の 22 日(当該日が休業日の場合は翌営業日)に行ない、每期分配します。なお、初回決算日は平成 21 年 10 月 22 日(木)とします。</p> <p>分配金額は、分配原資の範囲で、原則として配当等収益等および基準価額水準等を勘案して委託者が決定するものとし、</p> <p><マネープールファンド> 決算は年 2 回、4 月および 10 月の 22 日(当該日が休業日の場合は翌営業日)に行ない、每期分配します。なお、初回決算日は平成 21 年 10 月 22 日(木)とします。</p> <p>分配金額は、原則として基準価額水準等を勘案して委託者が決定するものとし、マザーファンドのインカムゲイン・キャピタルゲインをベビーファンドに按分します。</p>
信託報酬	<p>【日本ブランド株 通貨選択型】(マネープールファンド以外) 純資産総額に対し、年 0.924%(税抜年 0.88%)の率を乗じた金額とします。</p> <p>※ ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等を含めた、投資家が実質的に負担する信託報酬率は、年 1.624%程度(税込)となります。</p> <p>【マネープールファンド】 1. 平成 21 年 4 月 23 日から平成 21 年 4 月 30 日までの信託報酬率は年 0.1575%(税抜 0.15%)以内の率とし、コール・ローンのオーバーナイト物レート等を勘案し決定します。</p> <p>2. 平成 21 年 5 月以降の前月の最終営業日の翌日から当月の最終営業日までの日々の信託報酬率は、当該各月の前月最終 5 営業日間の当該信託の日々の基準価額算出に用いたコール・ローンのオーバーナイト物レートの最低レート(以下「コールレート」といいます。)に応じた次に掲げる率とします。なお、月中において、日々の基準価額算出に用いたコール・ローンのオーバーナイト物レートが信託報酬率を下回った場合には、その翌日以降の信託報酬率はそのコール・ローンのオーバーナイト物レートをコールレートとし、次に掲げる率として</p>

	見直す場合があります。 <信託報酬率> (コールレート) (信託報酬率) 0.4%未満のとき 年 0.1575% (税抜 0.15%) 以内 0.4%以上 0.65%未満のとき 年 0.3150% (税抜 0.30%) 0.65%以上のとき 年 0.5775% (税抜 0.55%)
解 約 価 額	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1口単位 ・ 【日本ブランド株 通貨選択型】(マネープールファンド以外) 解約は解約申込日の翌営業日の解約価額とします。 解約価額=基準価額-信託財産留保額 【マネープールファンド】 解約は解約申込日の翌営業日の基準価額とします。 ・ 午後 3:00(半日営業日の場合は午前 11:00)までに申込みを受け付け、販売会社所定の事務手続きが完了したものをその日の申込み分とします。なお、販売会社の営業日であっても、後述の申込不可日には、換金の申込みができません。 ・ 解約代金の受け渡しは申込日から起算して6営業日目からとします。 ・ 原則として1日1件10億円を超える解約はできません。また、1日1件10億円以下の金額であっても、ファンドの残高、市場の流動性の状況等によっては、委託者の判断により一部解約の金額に制限を設ける場合や一部解約の受付時間に制限を設ける場合があります。
信 託 財 産 留 保 額	【日本ブランド株 通貨選択型】(マネープールファンド以外) 1万口につき基準価額の0.3% 【マネープールファンド】 なし
投 資 制 限	【日本ブランド株 通貨選択型】(マネープールファンド以外) ① 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への直接投資は行ないません。 ③ デリバティブの直接利用は行ないません。 ④ 株式への直接投資は行ないません。 ⑤ 同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 【マネープールファンド】 ① 株式への直接投資は行ないません。株式への投資は転換社債を転換したもの等に関し、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ② 外貨建資産への投資は行ないません。 ③ デリバティブの利用はヘッジ目的に限定します。
償 還 条 項	主要投資対象とする外国投資信託受益証券が存続しないこととなる場合には償還させます。 主要投資対象である外国投資信託の償還条項は以下の通りとなっています。 ・ 当初設定日(平成21年4月24日)より3年経過後において、各コース※の合計の純資産残高が30億円を下回った場合には、当該日の翌ファンド営業日以降、管理会社は投資顧問会社と協議の上、当該ファンドを償還する場合があります。 ・ 当初設定日(平成21年4月24日)より3年経過後において、コースごとの純資産残高が30億円を下回った場合には、当該日の翌ファンド営業日以降、管理会社は投資顧問会社と協議の上、当該コースを償還する場合があります。 償還決定後、当該ファンドまたは当該コースは償還手続きに入ります。 なお、当該ファンドまたは当該コースは、償還手続き開始後、償還まで一定の期間を要します。 ※ここでいうコースとは、外国投資信託「ノムラ・マルチ・カレンシー・ジャパン・ストック・リーダーズ・ファンド」の「JPYコース」、「AUDコース」、「BRLコース」、「ZARコース」、「TRYコース」を指します。
申 込 期 間	当初申込期間: 【日本ブランド株 通貨選択型】(マネープールファンド以外) 平成21年4月6日(月)～平成21年4月22日(水) 【マネープールファンド】 なし
設 定 日	平成21年4月23日(木) (マネープールファンドは、関係会社の資金(100万円)にて自己設定。)

販売単位・販売価額	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1万円以上1円単位 ※なお、「マネープールファンド」は、スイッチング以外によるお買付けはできません。 「マネープールファンド」の販売は、マネープールファンドを除く年2回決算型の各ファンドからのスイッチングによるもののみとします。 ※全額を換金した場合の手取金の全額をもって買付けの申込みを行なう場合は、1口単位とします。 ・ 【日本ブランド株 通貨選択型】(マネープールファンド以外) 販売価額は買付申込日の翌営業日の基準価額とします(当初申込期間中は1万口=1万円)。 【マネープールファンド】 取得申込日の翌営業日の基準価額となります。 ・ 午後3:00(半日営業日の場合は午前11:00)までに申込みを受け付け、販売会社所定の事務手続きが完了したものをその日の申込み分とします。なお、販売会社の営業日であっても、後述の申込不可日には、取得の申込みができません。 ・ 買付代金は申込日から起算して6営業日目までに申し受けます。
申込不可日	<p>マネープールファンド以外の各ファンドについては、販売会社の営業日であっても、下記の条件に該当する日(申込不可日といいます。)には、取得、換金およびスイッチングの各申込みができません。</p> <p>【ブラジルリアルコース以外の各コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 申込日当日が以下のいずれかの休業日と同日の場合または12月24日である場合 <ul style="list-style-type: none"> ・ ニューヨークの銀行 ・ ロンドンの銀行 ・ ルクセンブルグの銀行 <p>【ブラジルリアルコース】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 申込日当日が以下のいずれかの休業日と同日の場合または12月24日である場合 <ul style="list-style-type: none"> ・ ニューヨークの銀行 ・ ロンドンの銀行 ・ ルクセンブルグの銀行 ・ サンパウロの銀行 ・ ブラジル商品先物取引所
販売手数料	<p>買付申込日の翌営業日の基準価額(当初1万口=1万円)に、3.15%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た金額とします。なお、マネープールファンド以外の各ファンドへのスイッチングの場合は1.575%(税抜1.5%)、マネープールファンドへのスイッチングの場合は無手数料とします。</p>
スイッチング	<p>毎月分配型の各ファンド間および年2回決算型の各ファンド間でスイッチング可能とします。手数料については、販売手数料欄をご覧ください。</p> <p>午後3:00(半日営業日の場合は午前11:00)までに申込みを受け付け、販売会社所定の事務手続きが完了したものをその日の申込み分とします。</p> <p>ただし、販売会社によっては、スイッチングの取扱いを行わない場合があります。</p>
販売会社	野村証券株式会社
受託銀行	野村信託銀行株式会社

当ファンドの投資リスク

各ファンド(「マネープールファンド」を除く)は、投資信託証券への投資を通じて、株式等に実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落や、当該株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。外貨建資産に投資する場合は、為替の変動により基準価額が下落することがあります。また、各コース(「円コース」を除く)は、投資対象とする外国投資信託において円建て資産を対各通貨でそれぞれ為替ヘッジを行ないますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。「マネープールファンド(年2回決算型)」は、債券等を実質的な投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じる可能性があります。

※ファンドのリスクは上記に限定されません。

当ファンドに係る費用

(2009年3月現在)

●お買付手数料	—お申込み時にご負担いただきます。— お買付価額に3.15%(税抜3.0%)の率を乗じて得た額
●信託報酬	—ファンドの保有期間中に、期間に応じてかかります。— 各ファンド(「マネープールファンド」を除く) 純資産総額に年0.924%(税抜年0.88%)の率を乗じて得た額 ----- 実質的にご負担いただく信託報酬率 (信託報酬に、ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加えた概算値) 年1.624%程度(税込)
	「マネープールファンド」 純資産総額に年0.5775%(税抜年0.55%)以内(平成21年4月23日現在年0.1575%(税抜年0.15%)以内)の率を乗じて得た額
●その他の費用	—ファンドの保有期間中に、その都度かかります。— (運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。) ・組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料等 ・監査費用
●ご換金手数料	—ご換金時にご負担いただきます。— なし
●信託財産留保額	—ご換金時にご負担いただきます。— 各ファンド(「マネープールファンド」を除く) 1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額 ----- 「マネープールファンド」 なし
●スイッチング手数料	—スイッチング時にご負担いただきます。— *スイッチングは、「毎月分配型」の各ファンド間および「年2回決算型」の各ファンド間で可能です。 *別途、ご換金時と同様の信託財産留保額がかかります。 各ファンド(「マネープールファンド」を除く)へのスイッチングによるお買付は、お買付価額に1.575%(税抜1.50%)の率を乗じて得た額 ----- 「マネープールファンド」へのスイッチングによるお買付は、無手数料 *「マネープールファンド」に「毎月分配型」はありません。

※お客様には上記の費用をご負担いただきます。